

竹中俊二^{guitar} 酒井麻生代^{flute} 楠井五月^{contrabass}

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2021 **11月03日** (祝水)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替なし) (1drink=600~)

MC=3700円 + 2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



酒井麻生代

11歳よりフルートを始め、山腰直弘氏、中務晴之氏に師事。「全日本学生音楽コンクール」「びわ湖国際フルートコンクール」など、様々なクラシックコンクールで受賞。学生時代より、独奏の他、オーケストラに所属し、演奏活動を行う。大阪教育大学 教育学部教養学科芸術専攻音楽コースフルート科卒業。2011年、ボストンに短期留学。Fernando Brandão氏等からジャズフルートのレッスンを受講。2012年、NHK番組の「ジャズライブ神戸」に出演。2013年より、拠点を東京に移し、岡淳氏、グスターボ・アナクレート氏に師事。2016年、ポニーキャニオンよりメジャーデビュー。初のリーダーアルバム「Silver Painting」をリリース。2018年、同レーベルより2ndリーダーアルバム「展覧会の絵」をリリース。2019年、ピアニスト大森聖子とのデュオユニット La Dew より、全曲オリジナルアルバム「Porte」をリリース。同年3月、同郷のピアニスト青木弘武との双頭リーダーアルバム「Lullaby Of The Lake」をリリース。2020年11月、自身を中心とするブラジリアンバンド Banda Feliz の1stアルバム『Boa Viagem』をリリース。都内を中心に、年間約240本のライブの他、テレビやラジオ番組出演、その他、ジャズ、歌謡曲、演歌等、幅広いジャンルのアーティストのサポート、レコーディングに多数参加している。

竹中俊二

高知県出身、10月23日生まれ、AB型♂エレキギター、クラシックギター、フォークギターを弾き、ジャズ、RnB、ロック、ブラジル、フュージョン、ワールドミュージック、テクノ、アバンギャルドなどなどジャンルを問わず行ったり来たり。雑食的に音楽をむさぼりながらライブ、レコーディング、作編曲、サウンドプログラム、プロデュースなどを駆け巡る音楽家。年間ライブ本数260以上、レコーディング曲数120曲以上。楽しい事が大好きなサウンドクリエイター、プロデューサー&ギタリスト。現在、ツアー、スタジオ、作曲、アレンジ、サウンドプロデュース、ライブセッションなどで活動中。ジャンルやスタイルに捕らわれない自由で良質な音楽をクリエイティブして行きたいと考えている。

楠井 五月

1985年5月16日 北海道旭川市生まれ。幼少期にエレクトーン、中学からエレキベースを演奏し、法政大学ジャズスタディクラブに入学後コントラバスを弾き始める。井上陽介氏に師事し、在学中よりプロとして演奏活動を開始。2011年より、エルヴィンジョーンズとの長年の共演で知られる辛島文雄(Piano)氏のトリオに加入し、毎年2ヶ月に渡る全国ツアーに参加。小松伸之(Drums)と共に晩年のリズムセクションを務め、アルバム計三枚のレコーディングに参加。TOKU(Vocal, Flugelhorn), 谷口英治(Clarinet), Grace Mahya(Vocal), 若井優也(Piano), 菊池太光(Piano), 魚返明未(Piano) 各氏のバンドや多数のセッション、レコーディングなどで活動中。Vladimir Shafranov(Piano) Brenna Whitaker(Vocal)を始めとして海外ミュージシャンの来日公演のサポートも数多く務める。また、東京都内を中心に自身のリーダーバンドの活動も精力的に行っている。2017年初リーダー作となる「Satsuki Kusui & Vladimir Shafranov」を発表。共同リーダーを務めるバンド「SK4」では現時点で2枚のアルバムをリリース、海外公演を成功させるなど、活躍の場がますます広がっている。ホットミュージックスクール、飯田ジャズスクールで講師も務め、各地でのワークショップを行うなど、後進の育成にも力を注いでいる。